



所長 森田 健一の「日々是好日」

こんにちは。税理士・社会保険労務士の森田健一です。

ここに来てようやく春らしい、暖かい気候になってきましたね。

ところで今年の1月に、日銀が「マイナス金利」導入を発表しました。

今まで、「ゼロ金利」は聞いたことがありましたが、「マイナス金利」はあまり耳にしたことがないように思います。

荷物を預けると手数料を取られるように、お金を預けると逆に金利を取られる・・・という話ですが、これは当然ながら私たちが銀行にお金を預ける場合の話ではなく、金融機関が日本銀行の当座預金にお金を預けた時の話です。

従って金融機関は日本銀行にお金を預けると金利の負担が発生するわけですから、外部への貸し出しを増やす必要に迫られ、結果として経済が活性化する・・・というのが政府の狙いようです。

マイナス金利の影響として、借り手である中小企業は融資の依頼や交渉がしやすくなる、と言われていました。

実際に弊社の関与先様でも「安い金利で借り換えが出来た」、といったお話をこの数か月で聞いていますので

融資の借り換えをお考えの会社様は、今が良い機会であるかもしれませんね。



税理士 齋藤雄介の「努力に勝る才能なし！」



こんにちは。税理士の齋藤雄介です。

日中は暖かく感じられる日も多く、桜も開花して、いよいよ春到来ですね。

ところで、神戸、特に垂水の春の風物詩のひとつに「いかなご」があります

が、今年はずいぶん価格が高かったようです。解禁日が例年よりかなり遅かったようですが、その辺りの影響もあったのでしょうか。

「いかなごの釘煮」の始まりは、昭和10年頃、垂水の魚屋さんが「いかなごを佃煮にしてほしい」との依頼を受けて作ったものなのだそうです。「釘煮」の命名は、昭和30年代半ば、垂水漁協組合長さんによるものとのことです。

ちなみに、いかなごは「夏眠」(冬眠の逆です)をするという大変珍しい習性を持つ魚だそうですよ。

いずれにしても、美味しい釘煮をお供に、食べ過ぎの日々がしばらく続いてしまいそうです。

事務所・スタッフの日常

先日、須磨離宮公園に行きました。

もう咲いている桜の木と梅の木が混ざっていて、春を感じました。

温室では蘭展をしていて、南国の木や花が咲いていて、ジャングルのような感じでした。

きれいな和風庭園と茶室もあり、お茶会も催されているようでした。

茶道は全くしたことがないので、身近にしていた人がいるので、教えてもらおうと思いました。

今年はお花見に適した春休みになりそうです。雨が降らずに長く咲いてくれるといいなと思います。

暖かくなってきたので、色々な所に出かけてみたいと思います。

(文章：吉田江美)